

武蔵灘の異名をとる酒どころ

清流は芳醇な日本酒を生み出しました。現在、3つの酒蔵が伝統と味を守っています。イベント「酒蔵めぐり」では、町内外から多くの方に参加いただき、毎回大盛況です。



特産品の清酒をバックアップするため、平成26年12月に「地酒等による乾杯条例」を制定しました。

また、昨今、地ビールやワイン醸造といった新しい息吹きも感じられます。



オーガニックのプライド

有機の里として持続可能な農業を進めています。下里地域では平成22年度に天皇杯を受賞しました。安心安全な有機野菜は小川町の誇りとして広く認められています。



和紙のふるさと 小川町

平成26年、「細川紙の手漉き技術」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。小川町は伝統ある和紙の町です。

町内には埼玉伝統工芸会館や小川町和紙体験学習センターがあり、国内外に認められた和紙職人達に支えられ、和紙の手漉き体験や和紙工芸品の制作を楽しむことができます。



武蔵の小京都

豊かな清流と、緑の山々に囲まれた小川町。情緒ある町並みは、いつしか「武蔵の小京都」と呼ばれるようになりました。小川町は全国京都会議に参加しています。
*「全国京都会議」：京都ゆかりの自治体と京都市で構成され、全国で約50の市町が加盟している。